

I-5 新型コロナウイルス感染症の流行と日本人の旅行

I 旅行実態

(1) 旅行実施への影響

新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)の影響により、2020年の国内観光旅行は、1回目の緊急事態宣言下にあった4月及び5月には8割強がとりやめたが、6月以降は徐々にとりやめが減少し、11月には3割まで下がった。コロナが急拡大した12月には再び増加に転じ、半数以上が旅行をとりやめた。一方、海外観光旅行は、2月からとりやめが徐々に増加し、4月には9割に達した。5月以降も各国の入出国制限の影響により、高水準のまま横ばいで推移した(図I-5-1)。

観光旅行のとりやめを決めた時期は、2~4月は国内・海外観光旅行ともに当月になってからが3~5割を占めており、急な判断が求められたことがうかがえる。第3波下にあった12月も、国内旅行の当月とりやめは4割を超え、4月と同水準にまで増加した(図I-5-2)。

観光旅行をとりやめた理由については、国内・海外観光旅行ともに「感染リスク回避」が年間を通じて最大の理由となった。国内観光旅行において「自粛要請」は緊急事態宣言下の4月及び5月に4割を超えたが、年末年始の移動自粛が要請されていた12月には3割にとどまり、緊急事態宣言下より低い割合となった。海外観光旅行は、国内観光旅行に比べて「旅行先の受入制限」や「現地までの交通制限」が多くあげられた(表I-5-1)。

図 I -5-1 コロナ禍の観光旅行への影響(日帰り含む・旅行を計画していた人のみ)【複数回答】(2020年)

(単位: %)

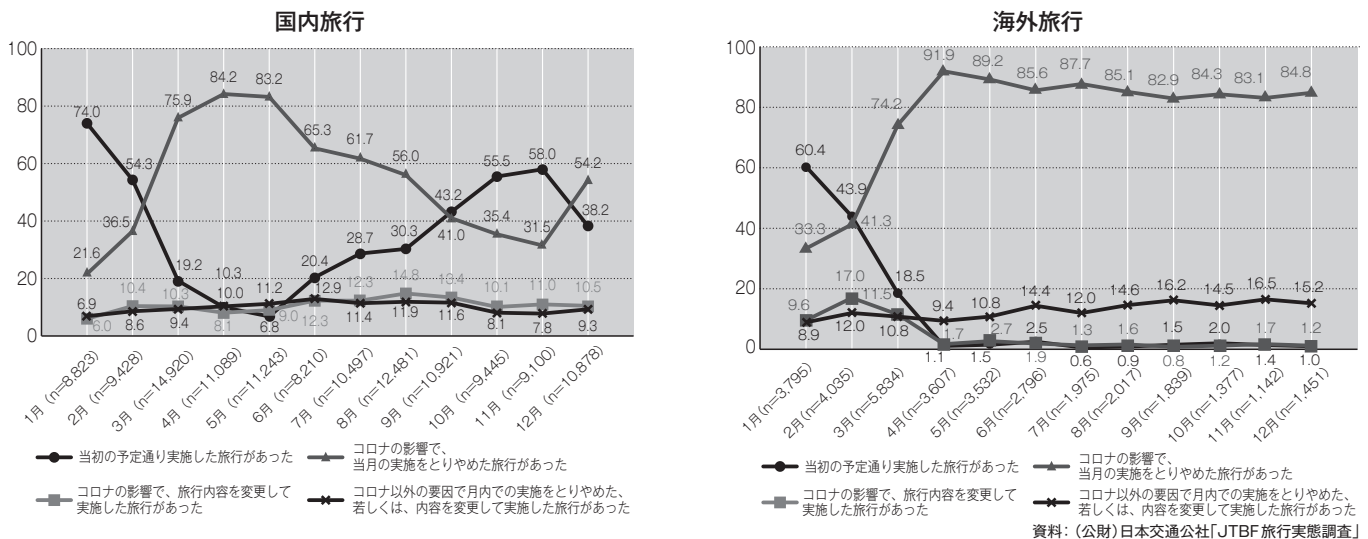
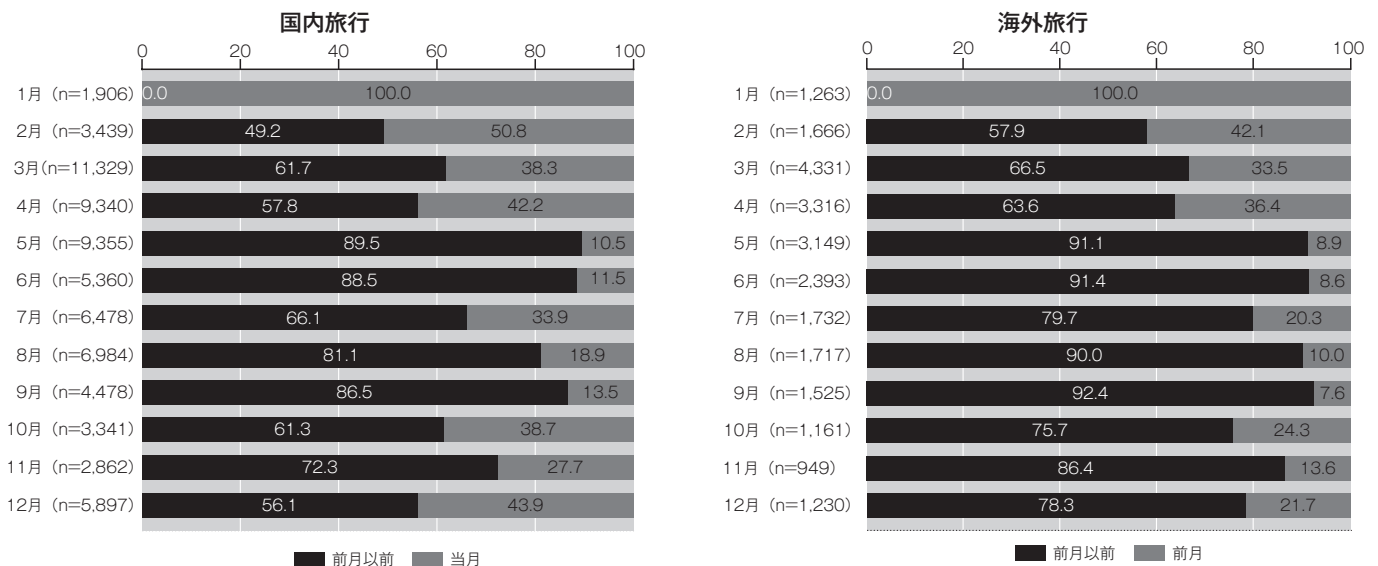


図 I -5-2 観光旅行をとりやめた時期(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)

(単位: %)



資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

表 I -5-1 観光旅行をとりやめた理由(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】(2020年)

(単位:%)

	自分自身の感染リスク回避	同行者の感染リスク回避	旅行中に接する人への感染リスク回避	自粛要請	周りからの非難回避	家族や友人等からの助言	同行者の意向	旅行目的としていたイベント等の中止	旅行先の受入制限	参加予定のツアー等の中止	経済的要因	新型コロナウイルスの影響による	現地までの交通制限	多忙	新型コロナウイルス対応で	その他
国内旅行	1月(n=1,906)	80.5	49.4	40.6	18.0	17.6	16.7	12.1	10.2	7.2	6.7	6.1	6.9	6.1	0.7	
	2月(n=3,439)	80.1	53.2	44.8	21.2	16.4	16.4	12.0	12.8	6.3	5.6	3.5	4.5	4.2	0.8	
	3月(n=11,329)	81.2	58.0	51.1	34.6	18.6	18.0	12.7	18.6	10.0	5.4	3.4	6.1	3.7	0.8	
	4月(n=9,340)	79.7	53.6	46.3	44.4	23.6	16.8	11.2	17.0	14.2	6.7	3.5	10.1	3.6	0.7	
	5月(n=9,355)	79.2	55.7	48.2	51.1	23.1	14.6	10.5	16.4	15.4	5.7	3.7	10.6	3.4	0.9	
	6月(n=5,360)	75.6	48.6	42.8	36.5	20.7	14.1	10.2	18.6	15.0	8.1	4.4	11.8	4.0	1.1	
	7月(n=6,478)	79.1	53.3	45.6	31.2	26.9	17.0	11.8	14.3	10.1	6.1	5.3	7.5	3.6	0.8	
	8月(n=6,984)	78.3	55.9	49.1	29.1	27.3	17.4	10.9	11.3	7.8	4.0	5.4	5.6	2.9	1.0	
	9月(n=4,478)	76.8	50.8	43.1	24.4	23.7	15.5	11.4	12.6	7.5	5.2	5.2	6.3	3.0	1.1	
	10月(n=3,341)	81.8	54.8	41.7	20.1	18.8	12.0	10.0	8.2	4.9	4.0	4.0	4.6	3.6	1.8	
	11月(n=2,862)	80.3	52.5	40.6	20.4	19.5	13.0	10.8	7.1	4.6	4.0	3.9	3.6	3.5	1.6	
	12月(n=5,897)	77.7	56.0	47.3	27.0	20.8	14.9	10.4	5.7	4.1	3.6	3.2	2.9	2.4	3.0	
海外旅行	1月(n=1,263)	75.9	45.5	39.7	15.7	14.9	18.2	11.8	13.3	7.4	8.9	8.6	8.9	7.3	0.7	
	2月(n=1,666)	80.9	52.7	43.5	18.1	15.2	17.9	11.6	11.5	8.8	6.8	5.0	7.0	4.8	1.1	
	3月(n=4,331)	82.1	58.0	47.8	27.8	18.0	20.0	13.2	14.5	14.9	8.2	4.3	11.5	4.6	0.9	
	4月(n=3,316)	78.7	49.4	40.2	30.9	19.1	15.6	10.3	13.4	16.8	9.3	3.1	13.8	2.9	0.5	
	5月(n=3,149)	78.3	51.1	41.4	34.0	18.3	14.4	9.7	12.5	18.9	8.7	3.1	16.3	2.9	0.5	
	6月(n=2,393)	77.0	44.6	36.6	26.9	16.3	13.5	8.7	13.4	19.6	10.5	3.5	18.3	2.7	0.7	
	7月(n=1,732)	74.1	42.9	34.2	22.4	17.5	12.9	7.6	7.6	24.2	9.5	2.9	19.7	2.2	0.5	
	8月(n=1,717)	74.1	44.8	34.9	22.1	17.6	11.8	6.9	7.2	23.7	6.9	3.0	19.7	2.1	0.8	
	9月(n=1,525)	73.8	42.0	31.1	20.1	16.1	10.7	6.6	6.8	23.3	8.8	2.6	19.9	1.8	1.2	
	10月(n=1,161)	77.6	43.2	32.5	15.8	12.5	10.6	7.8	5.9	16.3	7.5	2.8	10.3	3.0	0.9	
	11月(n=949)	76.7	39.3	29.8	14.0	11.4	9.8	5.8	4.8	14.4	6.4	3.0	10.9	2.3	1.2	
	12月(n=1,230)	76.8	44.8	33.9	17.2	13.2	11.2	6.7	4.9	15.7	5.1	3.3	11.5	2.8	1.8	

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

(2)実施した旅行への影響

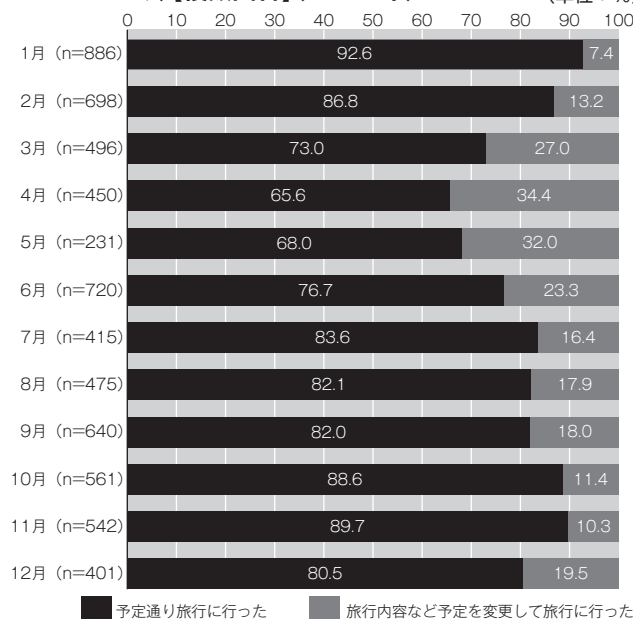
●国内宿泊観光旅行の内容変更の有無と変更内容

2020年にコロナの影響で国内宿泊観光旅行の予定に変更が生じた割合は、1月には1割弱だったが、感染拡大とともに徐々に増加、緊急事態宣言下であった4月に3.5割でピークとなった。その後、変更割合は7月にかけて減少、第2波下の8月及び9月にやや増加したものの、11月には1割となった。しかし、第3波下の12月には感染急拡大の影響から再び変更割合が2割に増加した(図I-5-3)。

コロナによって変更した内容は、8月を除いたすべての月で「活動内容・訪問先」の変更が最多となった。8月は「旅行先(国内→国内他地域)」の変更が3.5割と最も高かった。夏休みを利用した比較的遠方への旅行から近隣の旅行への変更が多かったと考えられる。「旅行先(海外→国内)」の変更は、1~5月には1~2割だったが、6月以降(10月を除く)は1割未満で推移した。(表I-5-2)。

図 I -5-3 実施した国内宿泊観光旅行のコロナによる変更有無(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】(2020年)

(単位:%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

表 I-5-2 コロナ禍による国内宿泊観光旅行の変更内容(コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ) [複数回答] (2020年)
(単位: %)

	活動内容・訪問先	旅行先 (国内→国内他地域)	宿泊施設	泊数	交通手段	旅行先 (海外→国内)	同行者	同行者の人数	その他
1月(n=66)	36.4	25.8	15.2	28.8	19.7	16.7	10.6	6.1	3.0
2月(n=92)	42.4	19.6	15.2	28.3	18.5	15.2	8.7	8.7	1.1
3月(n=134)	39.6	23.9	17.9	23.1	14.2	18.7	4.5	4.5	1.5
4月(n=155)	34.8	21.9	14.8	29.0	20.0	11.6	4.5	5.8	3.2
5月(n=74)	37.8	21.6	18.9	36.5	20.3	18.9	4.1	8.1	1.4
6月(n=168)	41.1	23.8	14.3	21.4	20.2	5.4	3.0	4.2	6.5
7月(n=68)	32.4	23.5	17.6	30.9	26.5	7.4	0.0	2.9	2.9
8月(n=85)	29.4	36.5	20.0	20.0	24.7	9.4	5.9	1.2	5.9
9月(n=115)	33.9	28.7	16.5	32.2	22.6	8.7	2.6	2.6	6.1
10月(n=64)	48.4	17.2	14.1	20.3	21.9	14.1	1.6	3.1	1.6
11月(n=56)	42.9	21.4	17.9	35.7	17.9	1.8	1.8	5.4	8.9
12月(n=78)	41.0	25.6	23.1	23.1	16.7	7.7	2.6	2.6	5.1

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

●コロナ禍での国内宿泊観光旅行の実施にあたっての気持ち

コロナ禍での旅行実施にあたっての気持ちは、1～2月には「コロナに対する不安は感じない」「今の状況では自分にあまりかわりはない」が目立ったが、3月になるとそれらは上位ではあるものの割合は減少した。4月以降は「心配しても仕方ない」が最も高い割合で推移した。「旅行先の観光地を応援したい」は、6月以降、2割前後を維持した(表I-5-3)。

●コロナ禍で実施した国内宿泊観光旅行の感想

コロナ禍で旅行を実施した感想は、1月は「平時と特段変わらない」が8割を超えていたが月を追うごとに減少、4月から9月にかけては「混雑がなく快適」が最多となった。3月から7月にかけては、「閑散としていて寂しい」が「想定より混雑」よ

り高い割合で推移したが、8月以降その割合が逆転した。「平時と特段変わらない」も6月には増加に転じ、12月には半数となった。「感染が不安」は3月にピークとなり、4月以降、1.5～2割程度で推移した。(表I-5-4)。

●国内宿泊観光旅行中のコロナ対策

旅行中のコロナ対策は「マスクの着用」が6月に9割を超え、9月以降は10割に近い値で推移した。「特に何もしていない」は月を追うごとに減少、10月以降は1%未満にとどまり、マスク着用や手指消毒、手洗い・うがいなど、旅行先での感染対策徹底が進んだ(表I-5-5)。

表 I-5-3 コロナ禍での国内宿泊観光旅行実施にあたっての気持ち [複数回答] (2020年)

(単位: %)

	心配しても仕方ない	コロナに対する不安は感じない	応援したい	旅行先の観光地を応援したい	値段が通常より安い	どうしても行きたい旅行	旅行先の感染者数が少ないので安心	経済の停滞は避けるべき	同行者の考えに応じた	外国人観光客が少ない	(記念旅行など)	今しか楽しめない旅行	休暇が変更できない	あまりかわりはない	今の状況では自分に	かからない	旅行先には迷惑は	キャンセル料が嫌	どこも空いている	旅行の中止や変更が面倒	自分には感染しない	自粛には耐えられない	兼ねるので仕方ない	冠婚葬祭を	・軽症で済む	感染しても発症しない	その他
1月(n=886)	13.9	66.4	3.3	1.2	6.7	8.2	4.3	3.4	4.3	2.9	3.6	30.2	6.5	4.3	2.1	3.0	6.5	1.4	1.5	5.9	9.8						
2月(n=698)	19.8	37.0	7.9	2.4	12.9	14.6	5.7	7.3	9.9	6.7	7.9	26.8	6.7	8.0	4.3	3.6	8.7	1.6	1.6	5.2	5.9						
3月(n=496)	19.8	26.2	12.7	4.6	18.3	21.0	6.3	11.9	11.5	10.3	8.1	19.0	8.1	7.7	9.1	3.8	6.3	2.6	2.6	4.0	7.5						
4月(n=450)	26.2	20.4	12.9	5.1	13.8	17.3	10.2	10.7	10.2	8.7	10.7	17.3	7.6	9.6	9.8	4.0	10.9	5.8	2.0	6.4	4.0						
5月(n=231)	33.8	20.3	14.3	3.9	11.3	19.9	11.7	8.2	6.1	5.2	12.6	11.3	7.8	5.2	11.3	2.6	10.4	6.1	4.3	8.7	2.6						
6月(n=720)	27.9	21.7	24.0	12.8	10.1	24.9	13.8	9.0	11.8	3.2	6.0	11.5	7.8	2.2	10.0	1.4	4.9	5.0	0.8	2.8	5.3						
7月(n=415)	33.3	20.2	21.9	12.3	14.2	21.4	11.3	9.9	10.8	3.9	5.1	11.1	6.5	3.9	11.6	2.7	5.5	4.6	2.7	5.1	3.4						
8月(n=475)	37.5	22.5	18.7	14.7	13.3	21.3	11.8	11.8	10.3	6.9	5.3	10.5	9.7	2.5	8.8	0.4	4.2	6.1	2.3	2.9	2.3						
9月(n=640)	36.1	23.9	21.3	20.0	13.6	19.5	14.2	9.5	10.6	5.0	4.2	9.8	6.6	2.0	6.7	1.4	4.5	6.1	1.3	3.8	4.4						
10月(n=561)	27.3	25.5	23.5	19.6	12.7	25.0	12.8	10.0	13.0	7.5	5.3	12.7	5.5	3.9	6.1	2.3	5.2	2.5	2.0	4.1	3.0						
11月(n=542)	26.0	23.1	23.2	21.8	18.1	22.9	14.4	10.0	11.6	7.6	5.7	10.3	6.8	4.4	6.5	2.2	5.4	3.5	1.5	3.0	4.2						
12月(n=401)	28.9	24.2	21.2	20.4	20.2	17.7	14.7	13.0	9.5	9.5	7.7	7.5	6.0	5.7	4.7	3.7	3.2	2.2	1.5	1.2	3.5						

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

5 新型コロナウイルス感染症の流行と日本人の旅行

表 I -5-4 コロナ禍で実施した国内宿泊観光旅行の感想【複数回答】(2020年)

(単位:%)

	混雑がなく快適	平時と特段変わらない	感染が不安	旅行先で歓迎された	想定より混雑	自分が感染源にならないか心配	休業の店舗・施設があり残念	閑散としていて寂しい	疲れを気にして	旅行先で早く思われなかったのではと不安	旅行後に周囲から批判された	旅行後の待機要請対応等が大変	その他
1月(n=886)	14.2	82.1	7.6	11.3	6.1	5.5	3.6	4.4	5.0	2.0	1.2	1.1	0.9
2月(n=698)	25.1	60.6	17.3	12.0	9.6	11.5	5.0	9.6	9.5	3.0	2.0	0.7	0.6
3月(n=496)	36.7	44.0	26.2	13.1	12.1	14.7	13.7	19.4	9.3	3.8	2.0	0.6	1.0
4月(n=450)	41.1	26.2	22.2	10.9	5.3	13.3	13.3	25.6	9.6	7.3	2.4	1.8	0.7
5月(n=231)	43.7	24.7	20.3	14.3	5.2	12.6	20.8	23.8	9.5	8.7	0.9	0.9	1.3
6月(n=720)	49.7	33.6	16.7	17.9	10.4	7.5	14.3	18.1	4.6	3.1	0.3	0.1	1.0
7月(n=415)	52.5	32.5	17.3	12.8	10.8	8.7	11.3	14.7	6.3	3.9	0.5	1.0	0.7
8月(n=475)	51.4	37.7	17.3	13.1	16.0	11.6	9.9	10.3	5.3	2.9	0.4	0.2	0.6
9月(n=640)	43.4	39.5	16.6	13.9	20.3	9.2	6.6	7.7	4.7	3.9	0.3	0.3	1.7
10月(n=561)	41.7	46.9	18.7	12.8	13.0	9.8	6.2	9.4	6.1	2.9	0.2	0.2	1.6
11月(n=542)	40.6	45.9	20.5	10.1	17.5	11.4	6.1	7.6	5.7	2.4	0.2	0.2	1.7
12月(n=401)	49.6	40.1	18.2	11.7	10.7	10.5	8.2	8.0	5.5	3.2	1.0	0.5	1.2

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

表 I -5-5 国内宿泊観光旅行中のコロナ対策【複数回答】(2020年)

(単位:%)

	マスクの着用	設置されている除菌剤の励行・徹底	手洗い・うがいの励行・徹底	アルコール除菌剤の携行	ソーシャルディスタンスの確保	多数が集まる密集空間の回避	換気の悪い密閉空間の回避	飲食時の注意(エトフエ、食へ歩き回避等)	間近での会話等密接場面の回避	不特定多数が触れる箇所をなるべく触らない	その他	特に何もしていない
1月(n=886)	36.1	18.6	30.8	22.9	8.2	10.9	11.5	7.4	7.4	11.2	1.0	47.4
2月(n=698)	59.7	37.2	53.4	40.7	17.9	23.4	24.1	15.3	16.0	24.1	0.4	19.5
3月(n=496)	75.0	54.6	64.7	51.8	32.7	41.9	39.5	29.0	30.0	34.7	0.6	9.1
4月(n=450)	81.3	52.7	61.3	52.2	34.4	43.6	38.9	27.8	27.3	36.4	0.4	4.2
5月(n=231)	80.1	57.1	61.5	49.8	35.5	35.1	36.4	24.2	22.5	30.7	0.0	3.9
6月(n=720)	92.9	73.9	74.0	61.1	46.9	47.9	43.5	35.3	31.7	42.2	0.6	1.8
7月(n=415)	94.7	71.8	70.4	61.0	49.6	53.3	45.1	33.7	34.0	41.0	0.2	1.0
8月(n=475)	94.1	76.6	74.7	64.6	50.5	53.3	48.4	36.0	33.9	40.4	0.6	1.9
9月(n=640)	95.2	78.1	72.2	61.4	49.7	50.5	45.6	33.8	33.3	39.5	0.0	1.6
10月(n=561)	96.3	80.6	76.8	66.7	56.3	56.7	51.5	43.7	42.2	47.6	0.2	0.7
11月(n=542)	98.0	83.8	77.7	67.7	59.0	54.4	49.6	48.3	43.4	48.5	0.2	0.4
12月(n=401)	97.5	81.5	74.3	62.8	59.6	55.6	50.1	43.6	41.6	40.4	0.0	0.5

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

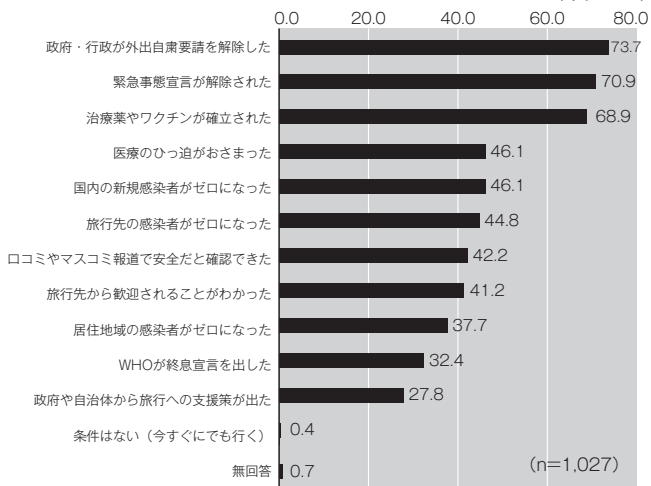
2 旅行意識

(1) 旅行実施に及ぼす影響

●国内旅行実施のための条件と実施判断に影響を及ぼす項目

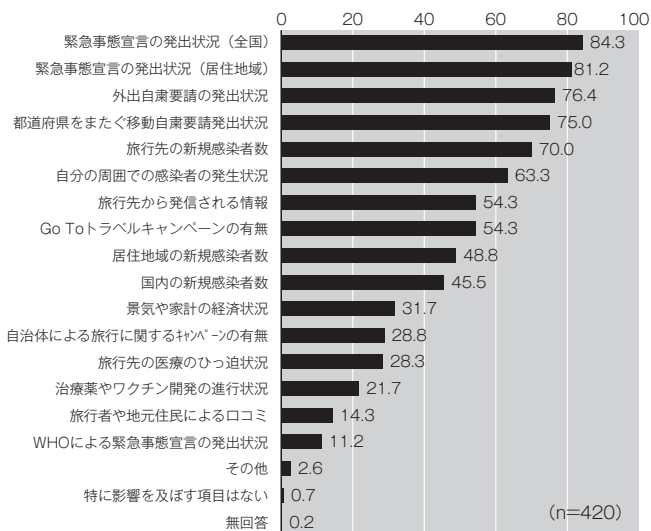
新型コロナウイルス感染症収束後にどのような条件が満たされれば国内旅行を実施したいと思うか、コロナ禍で国内旅行を実施するかどうかを判断する時にどのような項目が影響を及ぼすかを複数回答で選んでもらった。その結果、2020年5月調査では「政府・行政が外出自粛要請を解除した(73.7%)」、「緊急事態宣言が解除された(70.9%)」、「治療薬やワクチンが確立された(68.9%)」と回答した割合が高く、12月調査では「全国の緊急事態宣言の発出状況(84.3%)」、「居住地域の緊急事態宣言の発出状況(81.2%)」、「外出自粛要請の発出状況(76.4%)」が上位にあげられた。特に、治療薬やワクチンに関しては、5月調査から12月調査にかけて回答割合が大きく減少した(図I-5-4、図I-5-5)。

図 I -5-4 新型コロナウイルス収束後の国内旅行実施のために必要な条件【複数回答】(2020年5月調査) (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

図 I -5-5 コロナ禍における国内旅行実施判断に影響を及ぼす項目【複数回答】(2020年12月調査) (単位：%)

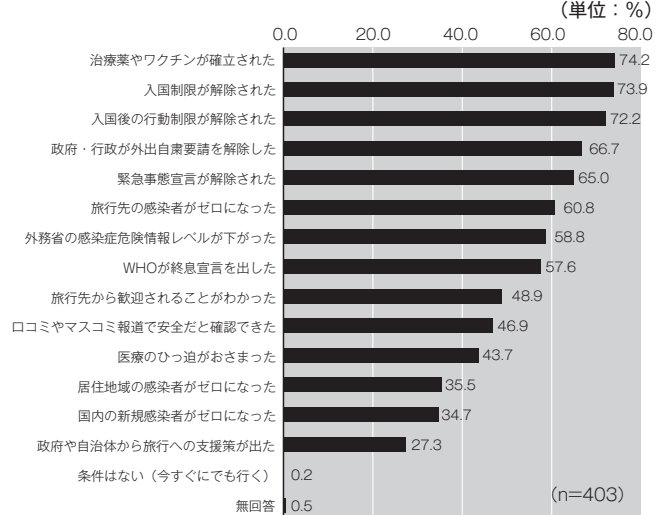


資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

●海外旅行実施のための条件

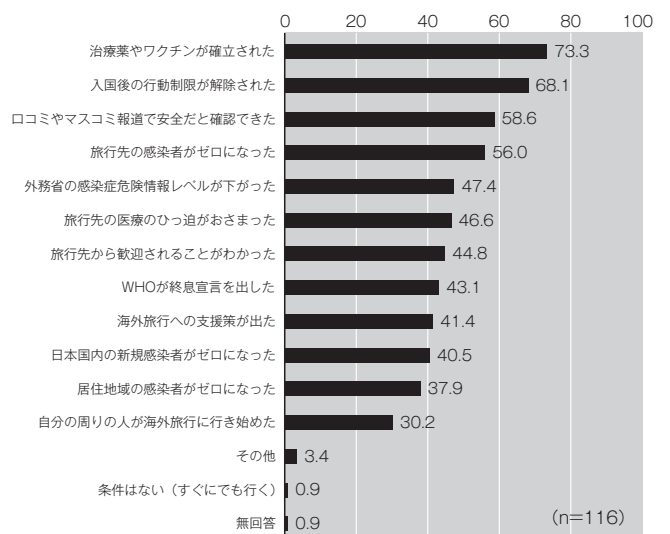
どのような条件が満たされれば海外旅行を実施したいと思うかを複数回答で選んでもらった結果、5月調査、12月調査ともに治療薬やワクチンの確立、入国後の行動制限に関する項目が上位にあげられた(図I-5-6、図I-5-7)。

図 I -5-6 新型コロナウイルス収束後の海外旅行実施のために必要な条件【複数回答】(2020年5月調査) (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

図 I -5-7 コロナ禍における海外旅行実施判断に影響を及ぼす項目【複数回答】(2020年12月調査) (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

(2) 観光トレンドの変化

●行きたい／あまり行きたくない地域

新型コロナウイルス収束後に行きたい地域としては、3割以上が「これまでに旅行したことのない地域」、「元々予定していた地域」、「これまでに旅行したことがあり愛着のある地域」をあげて。コロナ禍に行きたい地域としては、半数近くが「あまり人が密集しない地域」をあげた(図I-5-8、図I-5-9)。

新型コロナウイルス収束後にあまり行きたくない地域としては、4割以上が「公衆衛生が徹底されていない地域」、「人が密集している地域」をあげた。コロナ禍にあまり行きたくない地域としては、6割近くが「新型コロナウイルス感染者が多かった地域」、「人が密集しやすい地域」をあげた(図I-5-10、図I-5-11)。

図 I -5-8 新型コロナウイルス収束後に行きたい地域【複数回答】(2020年5月調査) (単位: %)

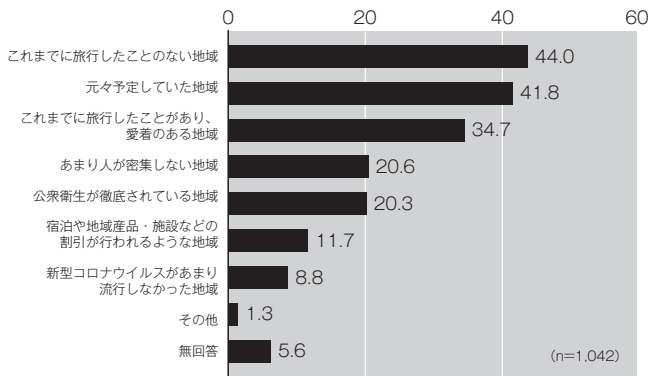


図 I -5-9 コロナ禍に行きたい地域【複数回答】(2020年12月調査) (単位: %)

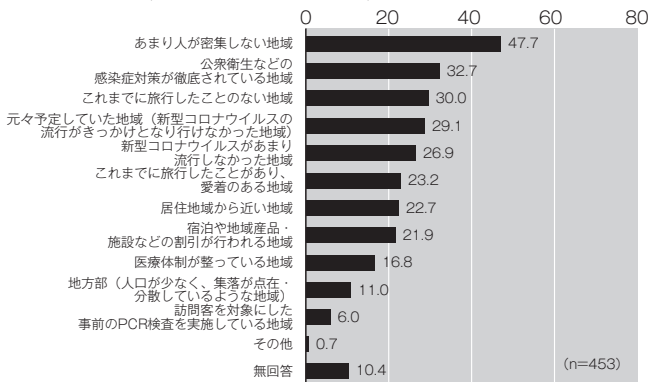


図 I -5-10 新型コロナウイルス収束後に行きたい地域【複数回答】(2020年5月調査) (単位: %)

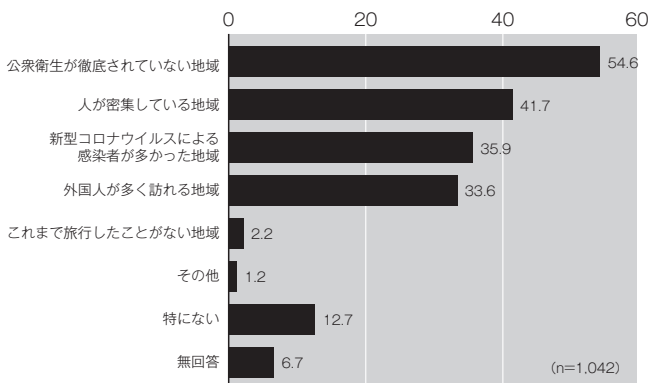
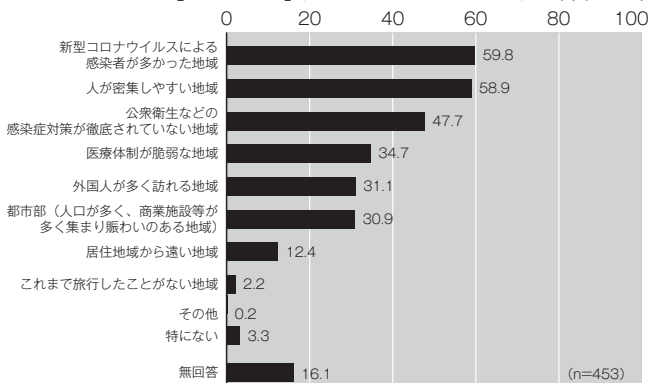


図 I -5-11 新型コロナウイルス収束後に行きたい地域【複数回答】(2020年12月調査) (単位: %)



以上より、コロナ禍においては、密の回避や感染症対策の徹底が重視される傾向が見られた。

●観光行動の変化

今後の旅行先の選択や旅行先での行動に関する変化の有無は、5月調査では「わからない」が半数弱を占めたが、12月調査では「変化する」が81.7%を占め、新型コロナウイルス感染症の流行により人々の旅行に関する行動が影響を受けることが示された(図I-5-12)。

旅行の計画や旅先での行動で意識することを複数回答で尋ねた結果、「混雑する場所を避ける(83.9%)」、「休日や混雑する時期・季節を避ける(63.9%)」、「混雑する時間帯を避ける(57.0%)」、「混雑の状況を事前に確認する(52.0%)」など密を避ける行動が上位にあげられた。また、「不特定多数参加の団体ツアーへの参加を控える」「バスツアーへの参加を控える」など、他人と空間や行動を共にする旅行ツアーへの参加を控える行動も意識されていた(図I-5-13)。

図 I -5-12 今後の旅行先での行動の変化の有無 (単位: %)

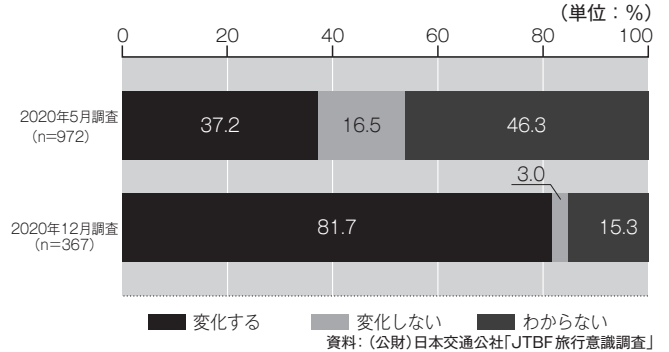
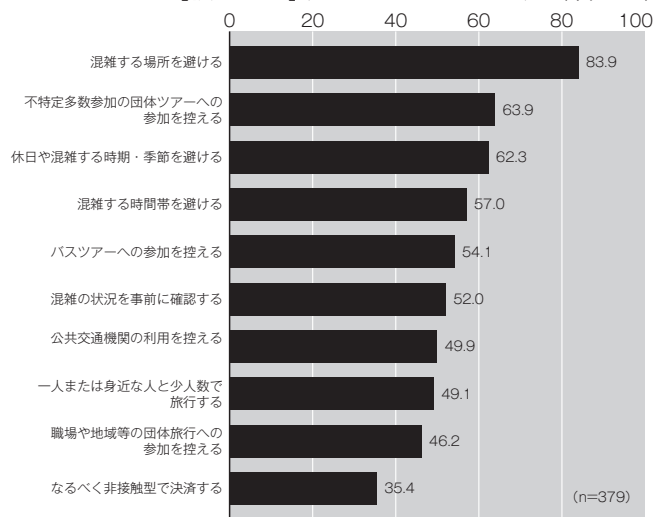


図 I -5-13 旅行の計画や旅先での行動で意識すること【複数回答】(2020年12月調査) (単位: %)



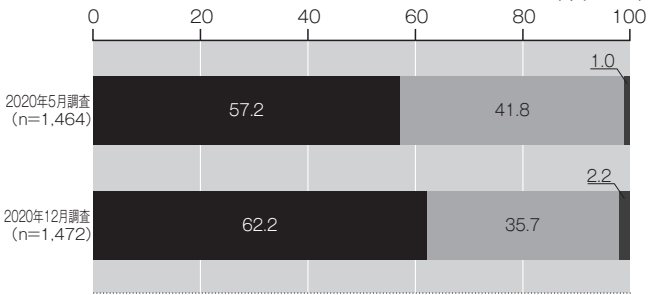
●観光地への支援

新型コロナウイルスの流行によって、観光客数が大幅に減少し経済的な影響を受けている観光地に対して支援を行いたいと思うかを尋ねたところ、「支援したいと思う」と答えた割合が5月調査では57.2%、12月調査では62.2%と微増した(図I-5-14)。

さらに、「支援したいと思う」と答えた人に対して、支援の実施状況を探った結果、「支援したいと思うが具体的な方法がわからない」と答えた割合が、5月調査では77.1%だったが、12月調査では73.0%にやや減少した(図I-5-15)。

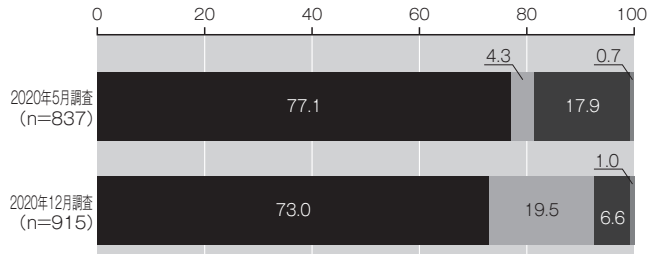
これから支援を行う予定の人および既に支援した人に対して、具体的な支援内容を尋ねると、5月調査、12月調査いずれも「インターネットを通じての現地商品の購入」、「現地への旅行」が上位にあがった。

図 I -5-14 観光地への支援意向 (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

図 I -5-15 観光地への支援状況 (単位：%)

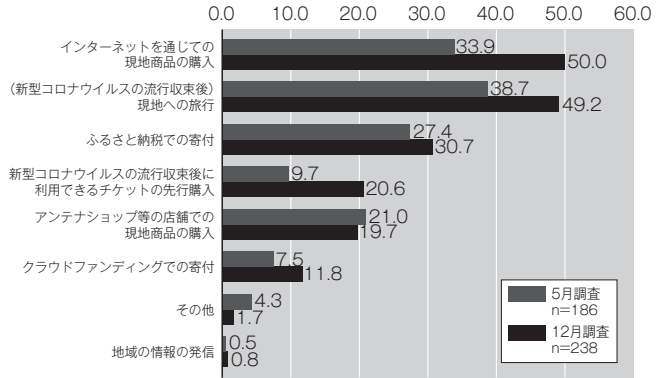


資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

●政府や自治体の要請に対する意識

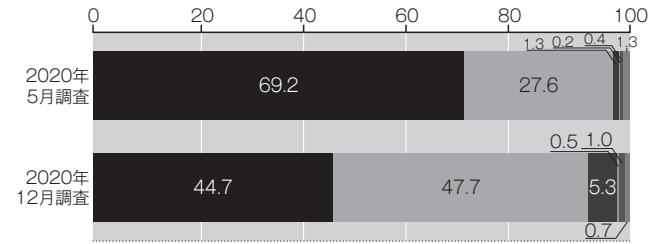
旅行を実施するかどうかを判断するとき、政府や自治体の要請(外出自粛、来訪自粛等)をどの程度意識するかを尋ねたところ、5月調査では「政府や自治体の要請に従って判断する」が約7割を占めたが、12月調査では「政府や自治体の要請を気にしつつも、自分で状況を分析して判断する」が5割近くを占め、コロナ禍が長期化する中で要請に対する意識が変化した(図I-5-16)。

図 I -5-16 観光地への支援内容 (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

図 I -5-17 政府や自治体の要請に対する意識 (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

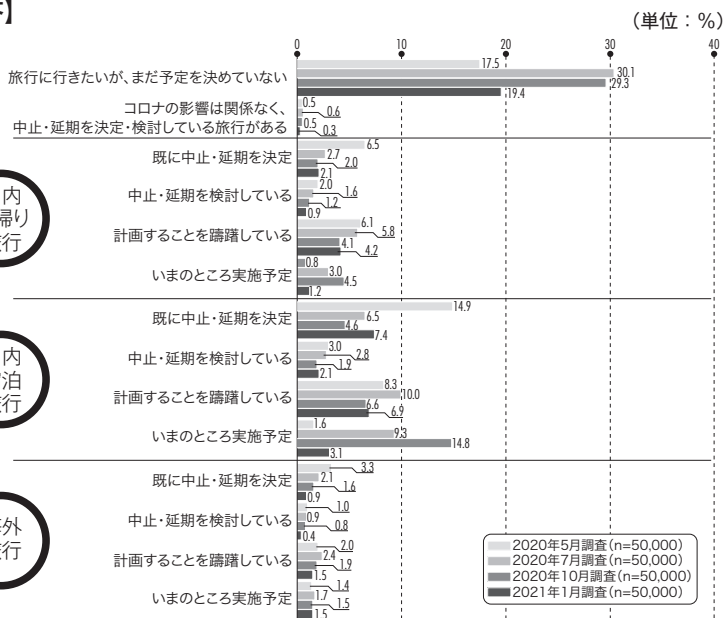
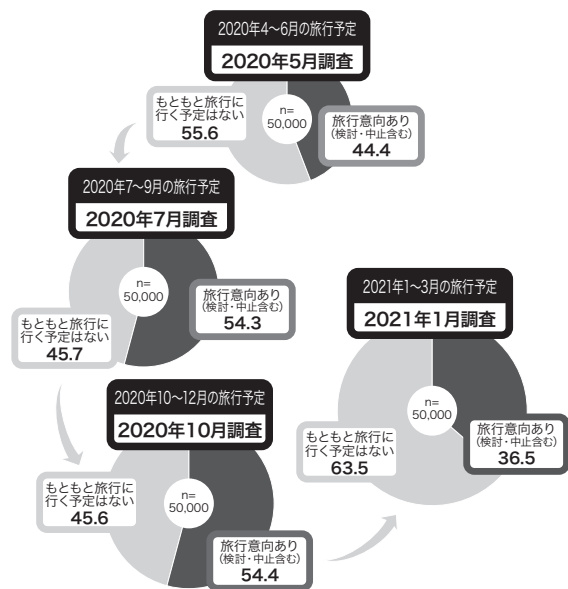
3 旅行意向

本調査は、2020年5月から概ね四半期毎に実施しており、5月調査は緊急事態宣言下、7月調査は第2波に向けて感染拡大していた時期、10月調査は国内旅行喚起策であるGo To Travelに東京が加わった時期、2021年1月調査は急速な感染拡大に伴い第2回目の緊急事態宣言が発出された時期にそれぞれ実施したものである。

(1) コロナ禍における直近3ヶ月間の意向

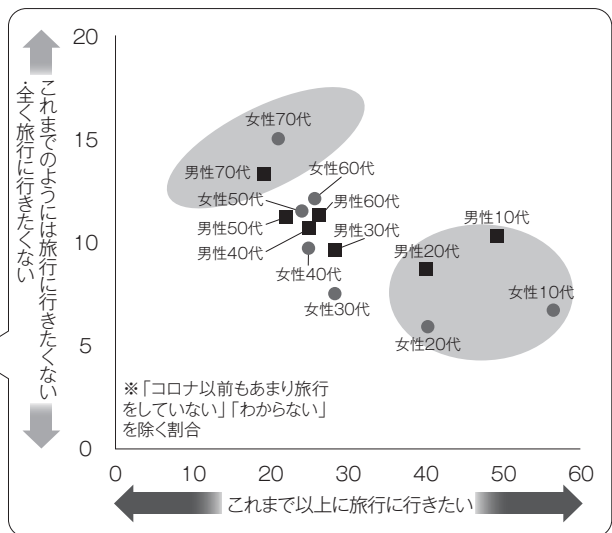
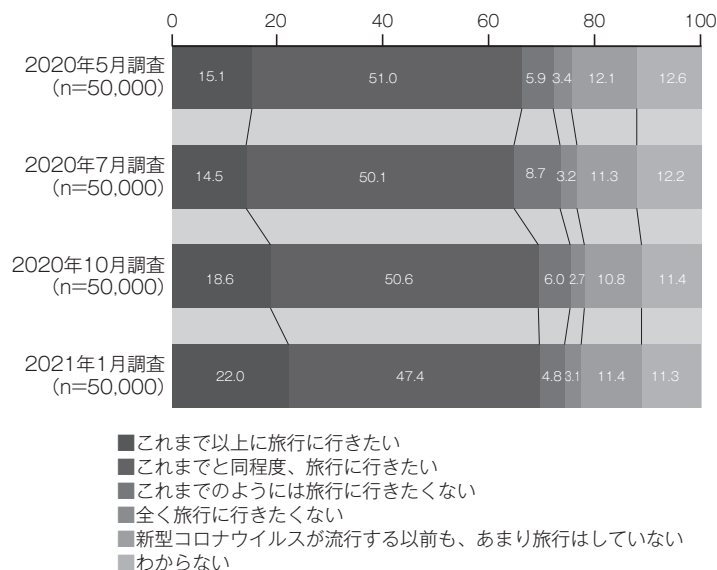
この先3ヶ月間の旅行予定を尋ねたところ、2021年1月調査(2021年1~3月の旅行予定)では「もともと旅行に行く予定はない」が6割以上を占め、調査開始以降、最も高くなった。1~3月は観光旅行が最も少ないシーズンではあるものの、10月調

図 I -5-18 この先3ヶ月間の観光旅行の予定【複数回答】



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

図 I -5-19 コロナ収束後の旅行意向



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

4 日常生活での意識・行動

(1) 日常生活での意識

●コロナによる家計への影響

コロナによる家計への影響は、5月調査では、5割超が「かなり影響がある」「やや影響がある」と回答したが、7月調査ではその割合は減少、10月調査以降は4割程度となった(図I-5-20)。

●コロナに対する不安

コロナに対する不安の程度は、緊急事態宣言下の5月調査では9割程度が「とても不安を感じている」「やや不安を感じている」と回答した。10月調査にかけては8割まで減少したが、

第3波の2021年1月調査では再び増加した(図I-5-21)。

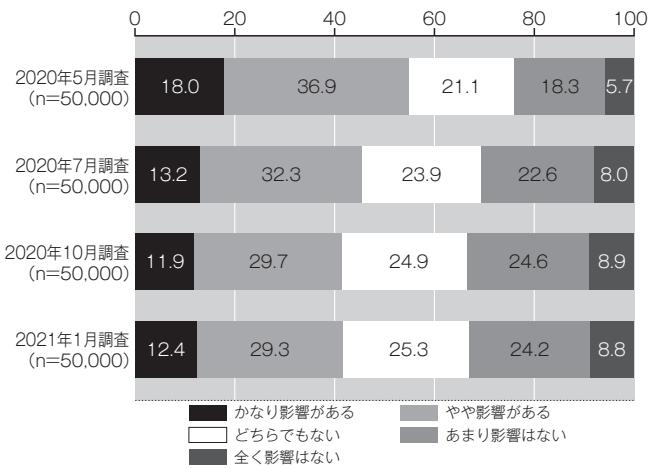
不安の具体的な内容には、「自分や家族の感染」が5月調査以降継続して9割を超え最も多く、「長期化・先が見えないこと」が2番目に続いた(図I-5-22)。

●日常生活でのコロナ対策

コロナ禍における日常生活での対策は、「マスクの着用」が9割以上と最も高く、調査開始以降その割合は増加した。「訪問先に設置されているアルコール除菌スプレアの励行・徹底」「アルコール除菌剤の携行」は5月調査から1月調査にかけて10ポイント近く増加しており、徹底が進んだことがわかる。

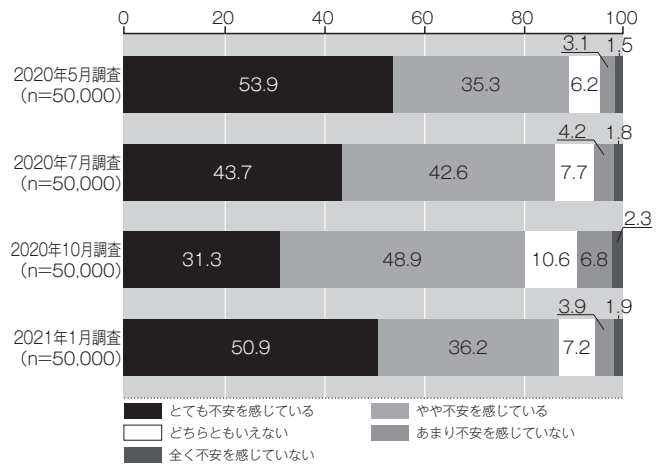
また、「旅行・レクリエーションを控える」は5月調査から10月調査にかけて減少していたが、1月調査では再び増加した(図I-5-23)。

図 I -5-20 コロナによる家計への影響 (単位：%)



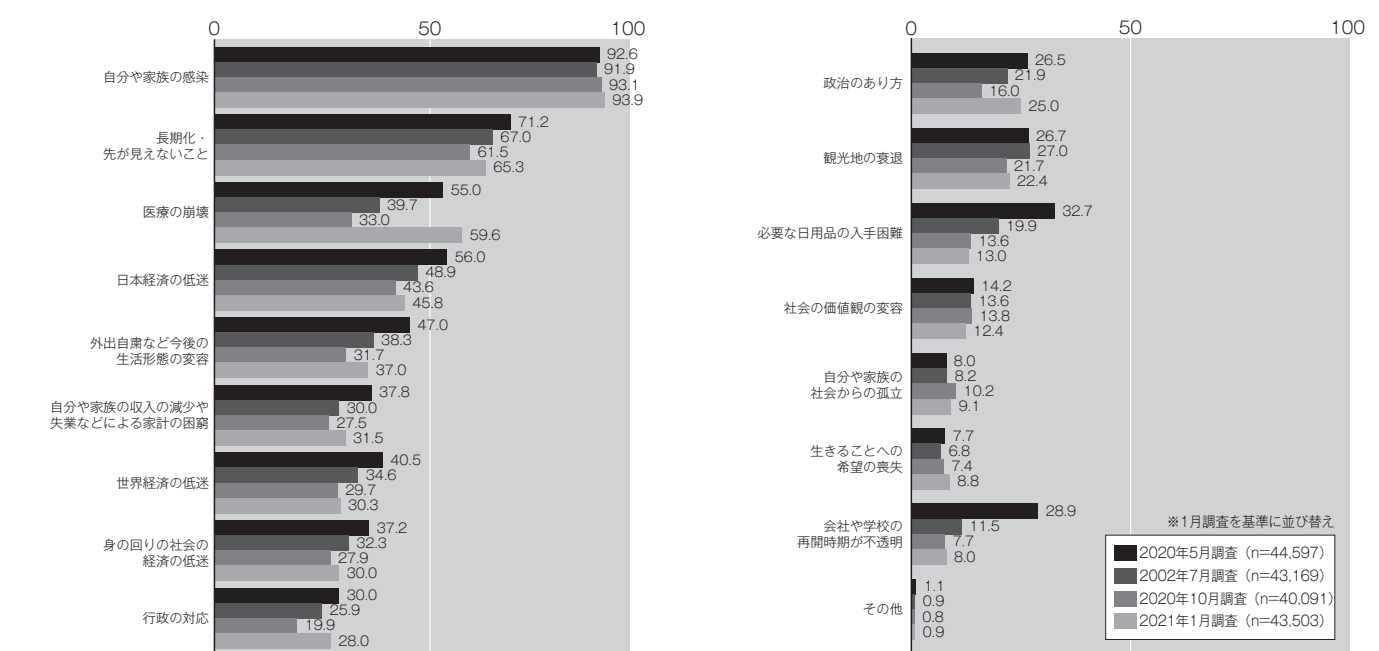
資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

図 I -5-21 コロナに対する不安 (単位：%)



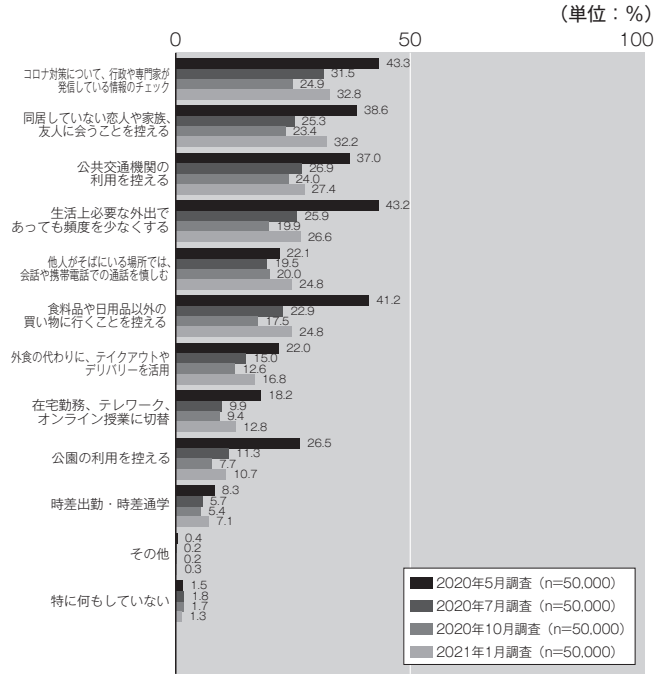
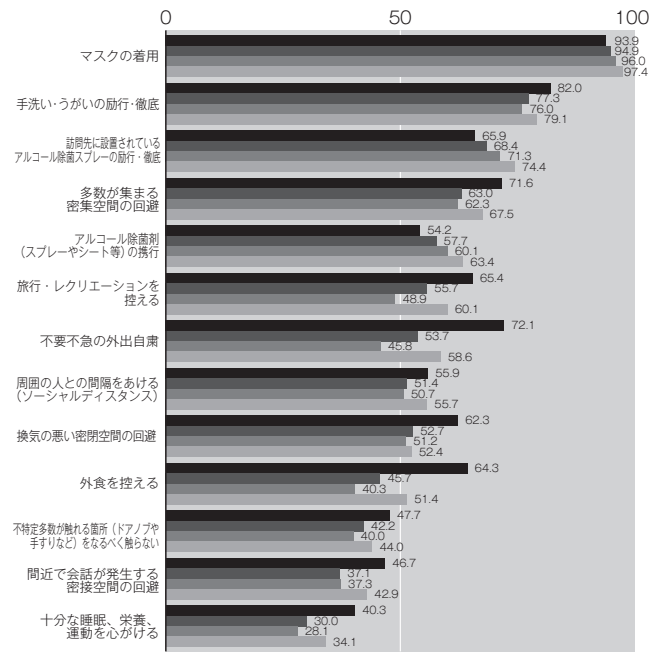
資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

図 I -5-22 コロナに対する不安の具体的な内容(不安を感じている人のみ)【複数回答】 (単位：%)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

図 I -5-23 日常生活でのコロナ感染対策【複数回答】



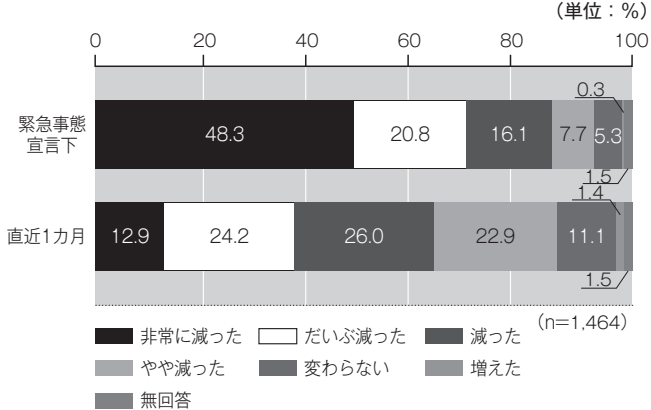
資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

(2) 日常生活での行動の変化

● コロナ流行前と比べた時の外出の頻度

緊急事態宣言下(2020年4~5月)と直近1ヶ月(同年12月頃)それぞれの時期について、コロナ流行前と比べた時の日常生活における外出の頻度に変化があったかを尋ねた結果、緊急事態宣言下では「非常に減った」が48.3%に上がったが、直近1ヶ月では12.9%にとどまった。(図I-5-24)。

図 I -5-24 コロナ流行前と比べた時の外出の頻度



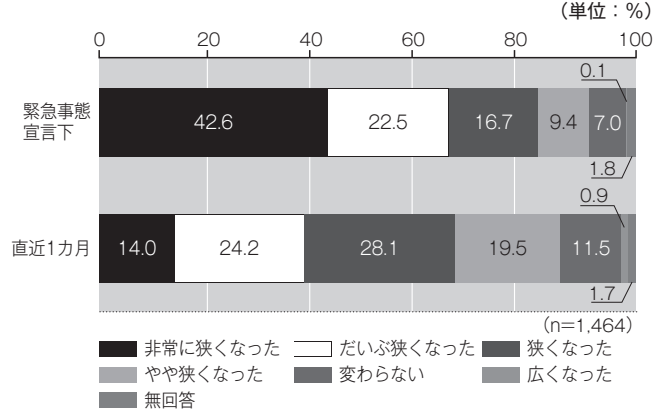
資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

● コロナ流行前と比べた時の行動範囲

緊急事態宣言下(2020年4~5月)と直近1ヶ月(同年12月頃)それぞれの時期について、コロナ流行前と比べた時の日常生活における行動の範囲に変化があったかを尋ねた結果、緊急事態宣言下では「非常に狭くなった」が42.6%に上がったが、直近1カ月では14.0%にとどまった。(図I-5-25)。

(仲 七重/安原有紗)

図 I -5-25 コロナ流行前と比べた時の行動範囲



資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

